

河南町の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (平成20年3月31日)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 18年度の人件費率
19年度	人 16,703	千円 4,515,291	千円 109,245	千円 1,529,546	% 33.9	% 34.2

(2) 職員給与費の状況（普通会計予算）

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり給 与費B/A	(参考)類似団体平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
20年度	人 148	千円 599,087	千円 127,040	千円 250,635	千円 976,762	千円 6,600	千円 6,058

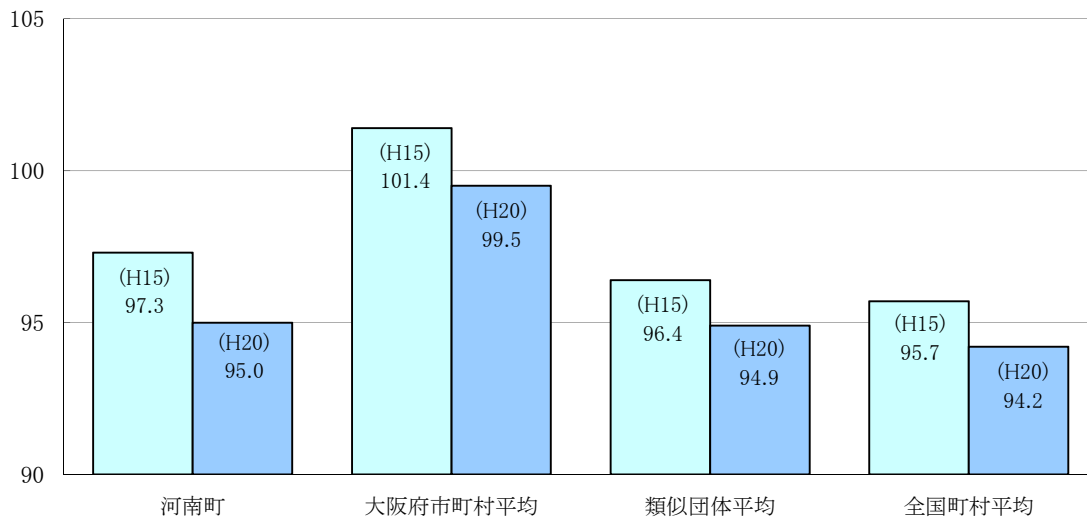
- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
2 給与費は当初予算に計上された額である。

(3) 特記事項

平成20年度における給与改定

- ・特別職の給料 平成19年1月1日から平成22年3月31日まで
町長10%、副町長3%、教育長3%減額
- ・地域手当 7%を5%に改定
- ・扶養手当 配偶者以外の扶養親族を6,500円に改定

(4) ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（20年4月1日現在）

①一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
河南町	46.3 歳	350,500 円	429,075 円	394,091 円
府	44.0 歳	345,722 円	456,625 円	405,029 円
国	41.1 歳	325,113 円	円	387,506 円
類似団体	43.4 歳	328,662 円	374,121 円	358,143 円

※ 「平均給料月額」とは、20年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。

※ 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものである。

②技能労務職

区分	公務員					民間			参考 A/B
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)	対応する民間 の類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	
河南町	52.4 歳	5 人	311,100 円	356,920 円	344,500 円	—	—	—	—
うち用務員	52.3 歳	4 人	303,100 円	348,550 円	333,025 円	用務員	53.9 歳	225,900 円	1.54
うち自動車運転手	* 歳	1 人	* 円	* 円	* 円	自動車運転手	57.3 歳	324,800 円	*
府	47.3 歳	1,166 人	320,318 円	405,092 円	374,794 円	—	—	—	—
国	48.9 歳	4,784 人	284,679 円	—	320,623 円	—	—	—	—
類似団体	47.7 歳	15 人	283,817 円	307,675 円	297,828 円	—	—	—	—

区分	参考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公務員 (C)	民間 (D)	C/D
河南町	—	—	—
うち用務員	* 円	3,227,400 円	*
うち自動車運転手	* 円	4,667,700 円	*

※ 民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用している。(平成17年から19年の3カ年平均)

※ 技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。

※ 年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。

※ 適当なデータのないものについては、記載していない。また、個人情報保護の観点から対象職員が1人の場合は、「*」で表示している。

(2) 職員の初任給の状況（20年4月1日現在）

区分		河南町	府	国
一般行政職	大学卒	185,800 円	178,800 円	172,200 円
	高校卒	155,700 円	144,500 円	140,100 円
技能労務職	高校卒	155,700 円	137,900 円	— 円

※ 河南町の技能労務職は、自動車運転手の場合

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（20年4月1日現在）

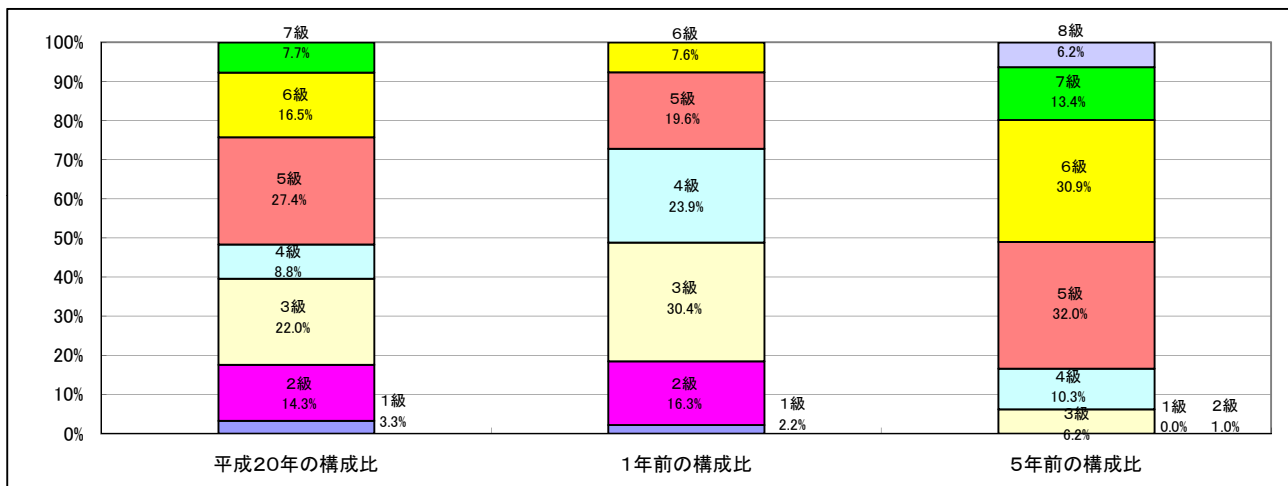
区分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	253,200 円	279,000 円	294,200 円
	高校卒	227,700 円	258,800 円	283,200 円
技能労務職	高校卒	227,700 円	258,800 円	283,200 円

3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況（20年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	主事、主事補又はこれに相当する職務	3 人	3.3 %
2 級	主事又はこれに相当する職務	13 人	14.3 %
3 級	主任、主査又はこれに相当する職務	20 人	22.0 %
4 級	係長又はこれに相当する職務	8 人	8.8 %
5 級	課長補佐又はこれに相当する職務	25 人	27.4 %
6 級	課長、副理事又はこれに相当する職務	15 人	16.5 %
7 級	部長、理事、教育次長、消防長、会計管理者	7 人	7.7 %

- (注) 1 河南町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(2) 昇給への勤務成績の反映状況

昇給は、毎年1月1日に、1年間の勤務成績に応じて次のとおり行っています。平成20年度人事評価は、全職員に対し、実施しましたが、勤務成績の昇給反映は行っていません。

- ・ 期間の全部を良好な成績で勤務した職員 4号給（55歳以上は、2号給）

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

河 南 町		府		国	
1人当たり平均支給額(19年度一般行政職)		1人当たり平均支給額(19年度一般行政職)		—	
1,865 千円		1,832 千円			
(19年度支給割合)		(19年度支給割合)		(19年度支給割合)	
期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
3.0 月分	1.45 月分	3.0 月分	1.45 月分	3.0 月分	1.45 月分
(1.6) 月分	(0.75) 月分	(1.6) 月分	(0.75) 月分	(1.6) 月分	(0.75) 月分
(加算措置の状況)		(加算措置の状況)		(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 3 ~ 15%		職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5 ~ 20% ・管理職加算 10 ~ 25%		職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5 ~ 20% ・管理職加算 10 ~ 25%	

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

【参考】勤勉手当への勤務実績の反映状況 (一般行政職)

平成20年度人事評価は、全職員に対し、実施しましたが、勤勉手当への反映は行っていません。

(2) 退職手当 (20年4月1日現在)

河 南 町				国			
(支給率)	自己都合	勸奨・定年		(支給率)	自己都合	勸奨・定年	
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分		勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分		勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分		勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分		最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	
その他の加算措置				その他の加算措置			
退職手当調整額 定年前早期退職特例 2~20%				退職手当調整額 定年前早期退職特例 2~20%			
1人当たり平均支給額 24,614千円							

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当 (20年4月1日現在)

支給実績(19年度普通会計決算)		45,332 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額		314,806 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
全地域	5 %	164 人	3 %

(注) 河南町では、平成21年度での完成を目指して、平成19年度から支給率を段階的に引き上げることとしている。

(22年度の制度完成時)

支給対象地域	支給率	国の制度(支給率)
河南町	3 %	3 %

(注) 国の制度では、平成22年度での完成を目指して、平成18年度から支給率を段階的に引き上げることとしている。

(4) 特殊勤務手当 (20年4月1日現在)

支給実績(19年度普通会計決算)		25 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(19年度決算)		8,333 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(19年度)		1.8 %	
手当の種類(手当数)		2種類	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
伝染病防疫作業手当	環境衛生担当職員	防疫作業	日額1,000円
死獣収集搬送作業手当	環境衛生担当職員	死獣の収集搬送作業	1件当たり 500円

(5) 時間外勤務手当

支給実績(19年度普通会計決算)	21,475 千円
支給職員1人当たり平均支給年額 (選挙の投開票事務に係る時間外を除く)	283 千円
支給実績(18年度普通会計決算)	21,665 千円
支給職員1人当たり平均支給年額 (選挙の投開票事務に係る時間外を除く)	258 千円

(6) その他の手当 (20年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (19年度普通会計決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (19年度普通会計決算)
扶養手当	・配偶者 13,000円 ・配偶者以外の扶養家族 1人6,500円 16歳から22歳までの子 1人5,000円加算	同じ		26,187 千円	379,522 円
住居手当	・持家の場合 新築・購入後5年まで 2,500円 ・借家の場合 基礎控除額 12,000円 全額支給限度額 11,000円 1/2加算限度額 16,000円 最高支給限度額 27,000円	同じ		4,520 千円	322,857 円
通勤手当	交通機関等利用者 運賃が55,000円以下については運賃相当額(6ヶ月定期相当額支給) 自動車等交通用具使用者 距離に応じて2,000円～20,900円	同じ		7,572 千円	102,324 円
管理職手当	定額支給 ・部長 60,000円/月 ・副理事、課長 48,000円/月 ・課長補佐、係長 30,000円/月	異なる	定率支給	32,082 千円	583,309 円

5 特別職の報酬等の状況 (20年4月1日現在)

区分	給料月額等	
	(参考)類似団体における最高/最低額	
給料	町 長	756,000円(平成20年4月のみ680,400円)
	副町長	679,000 円
報酬	議 長	400,000円(平成20年10月以降370,000円)
	副 議 長	370,000円(平成20年10月以降342,000円)
	議 員	350,000円(平成20年10月以降323,000円)
期末手当	町 長	(20年度支給割合)
	副町長	4.45 月分
	議 長	(20年度支給割合)
	副 議 長	4.45 月分
退職手当	町 長	(算定方式) (支給時期) 給料月額×在職月数×45/100 任期ごと
	副町長	給料月額×在職月数×25/100 任期ごと

6 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

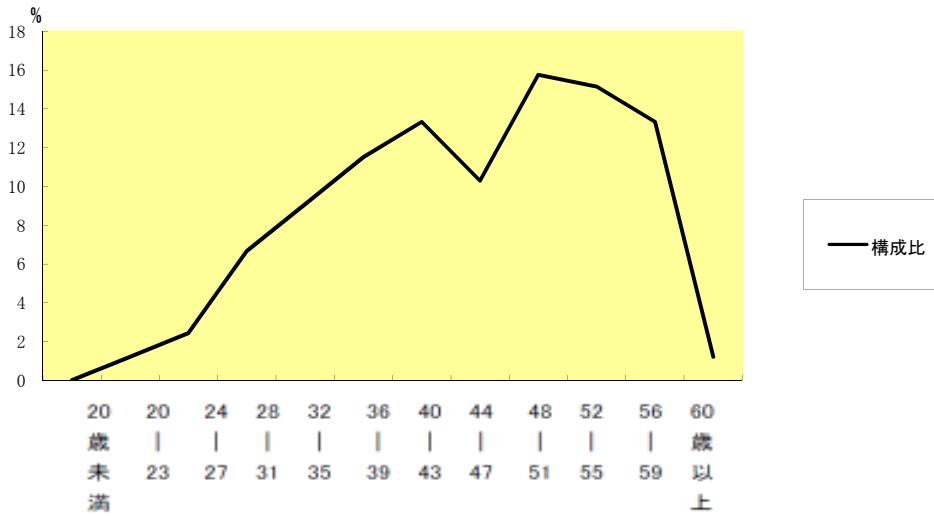
(各年4月1日現在)

区 分 部 門		職員数		対前年 増減数	主な増減理由
		平成20年	平成19年		
一 般 行 政 部 門	議会	2	2	0	
	総務	32	32	0	
	税務	9	9	0	
	民生	28	29	△ 1	欠員不補充による減
	衛生	9	9	0	
	農林	6	6	0	
	商工	1	1	0	
	土木	8	9	△ 1	欠員不補充による減
	小 計	95	97	△ 2	
特 別 行 政 部	教育	26	26	0	
	消防	23	22	1	消防職増
	小 計	49	48	1	
公 営 企 業 計 画 部 門	水道	6	7	△ 1	欠員不補充による減
	下水	5	5	0	
	その他	10	10	0	
	小 計	21	22	△ 1	
合 計		165 [190]	167 [190]	△ 2 [0]	

(注) 1 職員数は一般職（教育長を含む）に属する職員数である。

2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況 (20年4月1日現在)



区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
職員数	0人	2人	4人	11人	15人	19人	22人	17人	26人	25人	22人	2人	165人

(3) 定員管理の数値目標及び進捗状況

① 平成17年4月1日～平成22年4月1日における定員管理の数値目標

平成17年4月1日職員数	平成22年4月1日職員数	鈍減数	鈍減率
162人	153人	9人	5.6%

(参考) 河南町集中改革プランにおける定員管理の数値目標

計画期間		数値目標
始期	終期	
平成17年4月1日	平成22年3月31日	概ね5%の削減を図る

② 定員管理の数値目標の年次別進捗状況(実績)の概要

(各年4月1日現在)

区分 部門	16年度 計画前年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年
		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	数値目標
全部門(下水道、水道、簡易水道を除く)	減員	△8	△6	△7	△8	△9	
	増員	3	0	6	7	9	
	差引	△5	△6	△1	△1	0	△9
	職員数	164	162	156	155	154	154

(注)1 計画期間は、17年～21年の5年間である。

7 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 18年度の総費用に占 める職員給与費比率
19年度	千円 385,335	千円 22,575	千円 51,080	% 13.3	% 14.7

イ 予算

区分	職員数 A	給与費				一人当たり給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
20年度	人 6.0	千円 24,542	千円 5,453	千円 10,496	千円 40,491	千円 6,749

(参考)類似団体平均 一人当たり給与費
千円 6,874

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
2 給与費は当初予算に計上された額である。

ウ 特記事項

- ・地域手当 7%を5%に改定
- ・扶養手当 配偶者以外の扶養親族を6,500円に改定
- ・期末勤勉手当 支給率4.45月を4.5月に改定

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(20年4月1日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均給与月額
河南町(水道事業職員)	43.7 歳	311,100 円	373,783 円
団体平均	46.3 歳	350,500 円	429,075 円

- (注) 「基本給」は給料、扶養手当及び地域手当の合算額である。
平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

河南町(水道事業職員)		河南町(一般職)	
1人当たり平均支給額(19年度一般行政職)		1人当たり平均支給額(19年度一般行政職)	
1,776 千円		1,865 千円	
(19年度支給割合)		(19年度支給割合)	
期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
3.0 月分	1.45 月分	3.0 月分	1.45 月分
(1.6) 月分	(0.75) 月分	(1.6) 月分	(0.75) 月分
(加算措置の状況)		(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 3 ~ 15%		職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 3 ~ 15%	

- (注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当（20年4月1日現在）

河南町(水道事業職員)				河南町(一般職)			
(支給率)	自己都合	勸奨・定年		(支給率)	自己都合	勸奨・定年	
勤続20年	23.50	月分	30.55 月分	勤続20年	23.50	月分	30.55 月分
勤続25年	33.50	月分	41.34 月分	勤続25年	33.50	月分	41.34 月分
勤続35年	47.50	月分	59.28 月分	勤続35年	47.50	月分	59.28 月分
最高限度額	59.28	月分	59.28 月分	最高限度額	59.28	月分	59.28 月分
その他の加算措置				その他の加算措置			
退職手当調整額 定年前早期退職特例 2～20%				退職手当調整額 定年前早期退職特例 2～20%			
1人当たり平均支給額 支給者 無				1人当たり平均支給額 24,614千円			

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当（20年4月1日現在）

支給実績(19年度会計決算)		2,090 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額		348,333 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
全地域	5 %	6 人	3 %

(注)河南町では、平成21年度での完成を目指して、平成19年度から支給率を段階的に引き上げることとしている。

(22年度の制度完成時)

支給対象地域	支給率	国の制度(支給率)
河南町	3 %	3 %

(注)国の制度では、平成22年度での完成を目指して、平成18年度から支給率を段階的に引き上げることとしている。

エ 特殊勤務手当（20年4月1日現在）

該当なし

オ 時間外勤務手当

支給実績(18年度決算)	1,044 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)	522 千円
支給実績(19年度決算)	578 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(19年度決算)	193 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当 (20年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度との異なる内容	支給実績 (19年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (19年度決算)
扶養手当	・配偶者 13,000円 ・配偶者以外の扶養家族 1人6,500円 16歳から22歳までの子 1人5,000円加算	同じ		1,864 千円	310,667 円
住居手当	・持家の場合 新築・購入後5年まで 2,500円 ・借家の場合 基礎控除額 12,000円 全額支給限度額 11,000円 1/2加算限度額 16,000円 最高支給限度額 27,000円	同じ		5 千円	2,500 円
通勤手当	交通機関等利用者 運賃が55,000円以下については運賃相当額(6ヶ月定期相当額支給) 自動車等交通用具使用者 距離に応じて2,000円～20,900円	同じ		264 千円	44,000 円
管理職手当	定額支給 ・部長 60,000円/月 ・副理事、課長 48,000円/月 ・課長補佐、係長 30,000円/月	異なる	定率支給	1,260 千円	420,000 円

④ 定員管理の数値目標及び進捗状況

ア 平成17年4月1日～平成22年4月1日における定員管理の数値目標

平成17年4月1日 職員数	平成22年4月1日 職員数	鈍減数	鈍減率
7人	6.5人	0.5人	7.1%

(参考) 河南町集中改革プランにおける定員管理の数値目標

計画期間		数値目標
始 期	終 期	
平成17年4月1日	平成22年3月31日	概ね5%の削減を図る